



歴史年表写真展

1967 → 1976 昭和42年 → 昭和51年

皆様に愛されるボートレースをめざして、
 一步一步進んで来ました。

主な出来事

年	月日	内容
1967 (昭和42)年	2.17	フジ KB-1型モーター採用
	5.1	施設改善 ●第2スタンド完成、観覧席、1F投票所2棟、2F事務室及び管理施設 ●競技本部棟、警察派出所、便所(場内)
1968 (昭和43)年	5.13	第8レースのスタートに不満をもつファンの抗議に端を発し、騒擾事件となる ★5月16日の初日は自粛のため休催、投票所の新設、施設の補強、競走法規の広報、警備態勢の確立を図る ★5月17日桐生市営第2回第2節の競走を開催
	8.30	第13回全日本学生水上スキー選手権大会を開催
1969 (昭和44)年	4.19	万国博覧会協賛競走初開催(年度内10日開催)
1970 (昭和45)年	7.15	メインスタンド第1期工事完成
	7.16	メインスタンド完成オープンレース開催、観覧席にトーターシステムを採用し、投票業務を開始、群別集計方式、発券機42台
	8.26	モーターボート走行式自動発艇装置の試作が完成したので、同装置の試験を行う
	12.17	F・R・Pボートにて全レース実施
1971 (昭和46)年	7.15	メインスタンド第2期工事完成 ★全国にさきがけエスカレーター2基設置(1F~3F・3F~4F) ★全国初のトーターシステムオンライン方式にて投票業務を開始
	8.12	高松宮殿下、妃殿下のご台臨のもとSG第17回モーターボート記念競走を開催 ●節間売上金額:1,515,978,200円 節間利用者:104,121名 優勝者:瀬戸 康孝選手 法定20周年特別競走を開催
	9.30	●節間売上金額:996,869,800円 節間利用者:66,858名
1972 (昭和47)年	8.12	第1回納涼まつりを開催・入場者20,000名を越しにぎわう
	8.22	第17回全日本学生水上スキー選手権大会を開催
1972 (昭和47)年	8.15	警察官派出所新築完成
1973 (昭和48)年	1.3	10レース制実施される(オイルショックの為)
	3.26	昭和47年度舟券売上上昇率最高賞を受賞
	8.21	全日本ジュニア高校カヌー競技大会を開催
1975 (昭和50)年	1.9	ワールド80型モーター採用
	3.5	全国初の消波装置設置(時計台から第2ターンマークまで全長158m)
	8.28	正門、庭園、婦人子供専用休憩所完成
1976 (昭和51)年	6.4	全国初のピット自動遠隔発艇装置を設置
	7.26	少年・少女ヨット教室開講
	8.12	SG高松宮杯第22回モーターボート記念競走を開催 ●節間売上金額:3,713,306,300円 節間利用者:142,483名 優勝者:渡辺 義則選手
	12.18	緩衝器つき消波装置、バックストレッチ側、全長426mを設置して競走水面がプール化された

当時のニュース (※文中の人物名などは敬称略)

- 1967
 - ・リカちゃん人形発売
 - ・グループサウンズが爆発的人气に
- 1968
 - ・3億円強奪事件
- 1969
 - ・アポロ11号が月面に着陸
- 1970
 - ・日本初の人工衛星打上げ
 - ・日本万国博覧会開催
 - ・よど号ハイジャック事件
- 1971
 - ・マクドナルドが日本に初めて出店
- 1972
 - ・札幌冬季オリンピック開催
- 1973
 - ・円の変動相場制移行
 - ・オイルショック
 - ・新御三家、花の中三トリオが活躍
- 1974
 - ・宝塚歌劇「ベルサイユのばら」初演、少女達の間で大ブーム
 - ・長崎県雄雄現役を引退
- 1975
 - ・沖縄海洋博覧会開催
 - ・昭和天皇御即位50年
- 1976
 - ・ロッキード事件表面化
 - ・「およびたいやきくん」が大ヒット



■施設改善(第2スタンド完成)



■メインスタンド1期工事完成



■モーターボート走行式自動発艇装置の試作



■F・R・Pボートにて全レース実施



■メインスタンド第2期工事完成



■全国にさきがけエスカレーター2基設置



■全国初のトーターシステムオンライン方式にて投票業務を開始



■第1回納涼まつりを開催
 入場者20,000名を越しにぎわう



■第17回全日本学生水上スキー選手権大会を開催



■警察官派出所新築完成



■全日本ジュニア高校カヌー競技大会を開催



■正門、庭園、婦人子供専用休憩所完成



■少年・少女ヨット教室開講



■緩衝器つき消波装置、バックストレッチ側、全長426mを設置して競走水面がプール化された